

ZAMST は「第 10 回記念大会 柴又 100K」を特別協賛 エイドステーションの提供で参加選手をサポート

スポーツ向けサポート・ケア製品ブランド「ZAMST(ザムスト)」を展開する、日本シグマックス株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木 洋輔)は、2022年5月22日(日)に開催される「第10回記念大会 柴又 100K～東京⇄埼玉⇄茨城の道～」に特別協賛するとともに、エイドステーションの提供を通じて参加選手をサポートいたします。

■大会概要

大会名	第10回記念大会 柴又 100K ～東京⇄埼玉⇄茨城の道～
会場	柴又公園(江戸川河川敷)
開催日	2022年5月22日(日)
主催	柴又 100K～東京⇄埼玉⇄茨城の道～実行委員会 (一般財団法人アールビーズスポーツ財団、葛飾区観光協会、公益財団法人東京陸上競技協会)
特別協賛	日本シグマックス株式会社(ZAMST-ザムスト)
HP	https://tokyo100k.jp/

* 今大会は「第31回IAU100km世界選手権」日本代表選手選考対象大会です

■協賛の背景(ZAMSTとウルトラマラソン)

フルマラソンを超える距離を制限時間内に走り切るウルトラマラソン。完走には計画的な練習と体調管理が必要となえ、レース当日の天候や体調にも大きく左右されます。このような長時間・長距離のレースに挑むランナーを心から称賛するとともに、練習から大会当日まで共に歩んでいきたい。そんな思いから、ZAMSTは2010年から「サロマ湖100kmウルトラマラソン」をはじめとしてウルトラマラソン大会の特別協賛を続けてきました。

コロナ禍による大会中止が相次ぐなか貴重なリアル開催となる今大会では、コース上に「エイドステーション」を設置しアイシングやサポーターなどのコンディション回復アイテムの提供を通じてランナーの皆さんをサポートします。



ランナーの パフォーマンスを 支える

ヒザを支える 筋肉を支える 足裏を支える 足裏を支える

ザムスト契約アスリート 岩出玲亜

ZAMST ではブランドのルーツである関節用サポーターをランニング用に最適化した「RK シリーズ」、筋肉をサポートする「コンプレッションアイテム」、足裏をサポートする「機能性ソックス」「機能性インソール」など豊富にラインアップ。レースの完走、レコードの更新に果敢に挑戦するランナーを応援し、サポートします。

■ZAMST(ザムスト)について <https://www.zamst.jp/>

ZAMST は医療メーカーとして整形外科向け製品を 48 年にわたり開発・製造する日本シグマックス株式会社が 1993 年に設立したスポーツ向けサポート・ケア製品ブランドです。

人体の各関節をサポートするサポーター製品、筋肉に適度な圧迫を加えるコンプレッション製品、足部アライメントをサポートするインソール製品などを展開。

2014 年より行っている調査では、スポーツサポーター市場売上金額 7 年連続 No.1※1 に認められています。



スポーツサポーター売上金額
7年 No.1
連続シェア

ZAMST

ZAMST はこれからも、人の身体から生み出されるパフォーマンスを最大限に引き出すことを目標に、人体を知り尽くした当社ならではの製品を開発提供し、日々前進し続けてまいります。

※1 2014 年～2020 年スポーツサポーター(スポーツ活動における関節部分への衝撃吸収、運動機能補助およびパフォーマンスアップを目的としたサポーター、医療・ヘルスケア用途を除く)市場 メーカー出荷金額ベース
株式会社矢野経済研究所調べ 2022 年 1 月現在 *本調査結果は、定性的な調査・分析手法による推計である

■ZAMST パートナーズ <https://www.zamst.jp/about/partner/>

ZAMST はバレーボール、バスケットボール、サッカー、テニス、マラソン、ゴルフ、バドミントン、など、あらゆるスポーツにおいて限界に挑み続けるアスリートや団体を応援しています。



バレーボール: 西田有志、小野寺太志、山本智大、高野直哉、樋口裕希、大宅真樹、ウィルフレド・レオン、間橋香織、佐々木千紜／
 バスケットボール: 富樫勇樹、河村勇輝、シェーファー アヴィ 幸樹、岡田侑大、保岡龍斗、津屋一球、伊藤駿、寺嶋恭之介、トレイ・ヤング、
 エレーナ・デレ・ダン／サッカー: 畠中楨之輔、鶴木郁哉、小林祐介、佐藤亮／テニス: 綿貫陽介、伊藤竜馬、日比野菜緒／
 マラソン: 岩出玲亜／ゴルフ: 穴井詩／バドミントン: 松友美佐紀 他アスリート・チーム多数

■日本シグマックス株式会社について <https://www.sigmax.co.jp/>

所在地:	東京都新宿区西新宿 1-24-1
創業:	1973年6月1日
資本金:	9,000万円
代表取締役社長:	鈴木 洋輔
社員数:	252名(2021年3月末)
売上高:	95.2億円(2021年3月期)



日本シグマックスは「身体活動支援業」を事業ドメインとし、医療、スポーツ、ウェルネスの分野で人々の身体活動を支援する製品・サービスを提供しています。創業以来「医療」、中でも「整形外科分野」に特化して各種関節用装具やギプスなどの外固定材、リハビリ関連製品などを製造・販売してまいりました。また、医療機器分野では、手術後の冷却療法のためのアイシングシステムのパイオニアであり、国内初のコードレス超音波骨折治療器「アクセラス mini」、超音波診断装置の活用範囲を広げ利便性を飛躍的に変えたポータブル超音波診断装置「ポケットエコーmiruco」など、特徴のある製品を提供しています。

＜本リリースに関するお問い合わせ先＞

日本シグマックス株式会社 経営企画室 佐々木(広報担当)
 TEL:03-5326-3254 FAX:03-5326-3201 MAIL:sasaki@sigmax.co.jp